

いただいた
質問



1 クール A 基本的な感染対策について

Q 手指消毒のタイミング

A 手指消毒は → → → → → → →

○ 自分の顔を触る前
利用者さんに触れた後

✕ 手が目に見えて汚れている
ときは使えません

手洗いのタイミング

- 利用者に接触する前後
- ケア（食事の準備、利用者のケア、介助）をする前後
- 出勤後、外出先から帰ってきたとき
- 食事休憩前後
- 個人防護具を着脱時

タイミングがいっぱいあり難しい場合は・・・
利用者に触れる前後に必ず!と覚える



1 クール A 基本的な感染対策について

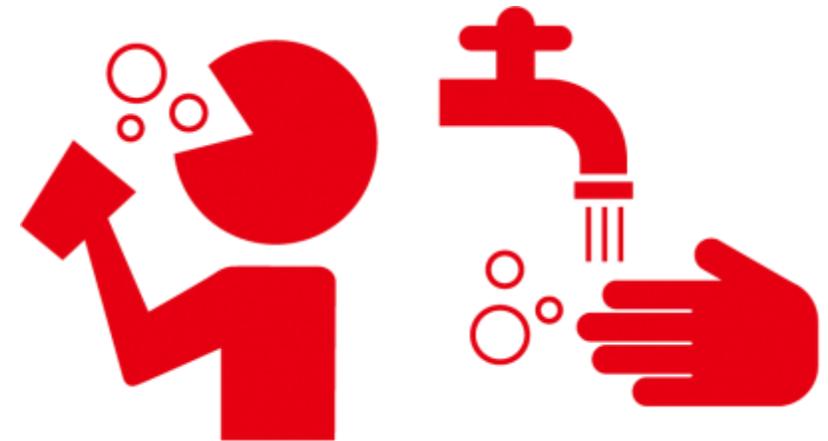
Q ご来所された方にうがいをお願いしているのですが、そのリスクはありませんか？

- 飛沫が飛ぶのではないか
- シンクは汚染されるのではないか
- うがいをする場所を介して感染することはないのか

A うがいの感染伝播のリスクは高くありません

うがいによる飛沫はシンクに落ちます
手洗い用シンクのため、ほかの器材を汚染
することはありません

その「うがい」は必要でしょうか？



1クール A基本的な感染対策」について

Q汚物など自宅でも応用できる薬品（洗剤）など教えてください。

A 汚物への対応について

- ① 汚物の除去（新聞紙・ティッシュなど）
- ② 界面活性剤のうすめ液で清拭
- ③ 気になるなら水拭きを追加

界面活性剤の入っている洗剤

- 台所用洗剤
- 住居用洗剤
- 浴室用洗剤
- トイレ用洗剤

ほとんどの洗剤に入っています

ノロウイルス対応は次亜塩素酸ナトリウムが必要です

➡次回の講義で詳しくご説明します

1 クール

A 基本的な感染対策について

Q マスクの着用が困難な利用者に対する対策
(マスクを自分で外してしまう、呼吸器をつけておりマスクがつけられないなど)

A マスクが着用できる人が対策をとりましょう

マスクが着けられないのを着けられるようにするのは難しいです

・・・➡できることをしましょう

- ・ マスク未着用の方と、ほか人との距離をあける
- ・ 職員がマスク未着用の方と接する場合は、目口鼻を保護します

不織布マスク+

目の保護

アイシールド

フェイスシールド

ゴーグル

使いやすいものを選びましょう



1 クール

A 基本的な感染対策について

Q 施設での入浴におけるサージカルマスク及びフェイスガードは必ずしも必要か

Q 90%近い入所者が認知症を診断されており、マスク着用が難しい現状です。職員は、不織布マスクにフェイスシールドもしくは眼鏡で対応していますが、入浴介助時など曇ってしまう為難しい場面もあります。

Q 入浴介助の際の感染対策

入浴時は利用者がマスクを外している



1 クール

A 基本的な感染対策について

A 入浴介助の際には不織布マスクと目の防護をします

理由

- 職員の目口鼻へのウイルスの侵入を防ぐため
- 職員から利用者・入所者への感染を防ぐため

事例

通常、マスク無しで職員が入浴介助をしていた。
ある日職員が新型コロナウイルス感染症になった。
その職員と一緒に入浴介助した職員、介助を受けた
高齢者3名が感染した。

入浴中に双方がマスク無しで接触したことで、
感染伝播したと想定された

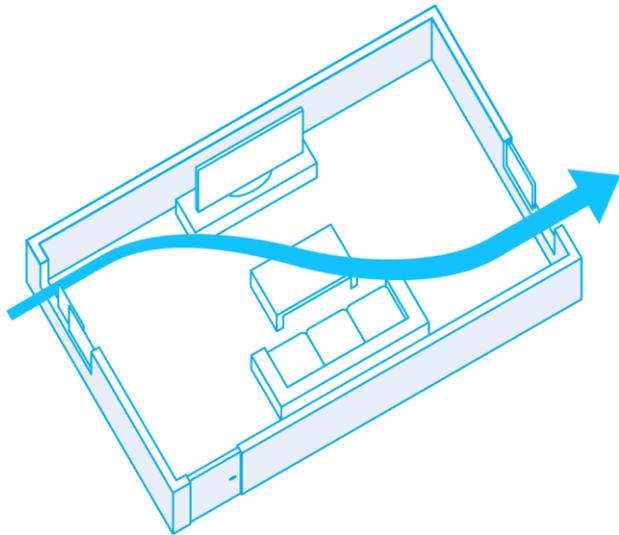


1ルール

A基本的な感染対策について

Q 1時間に2回以上の換気を指示されていますが、現実的には入所者から「寒い」「風邪をひく」と訴えが止まず苦慮しています。具体的で適切な対応を教えてください。

部屋の対角にある窓を開けると効率的



片方を小さく、片方を大きく開けると効率的に換気できる

ダイキン工業：<https://www.daikin.co.jp/air/life/ventilation>

室内の空気の入替えに要する時間

常時換気装置OFFで

窓・ドア片方5cm、片方10cm開けて23分

窓・ドア片方5cm、片方30cm開けて18分

常時換気装置ONで

窓・ドアを締めきって20分

換気の回数の目安

1時間に5～10分程度

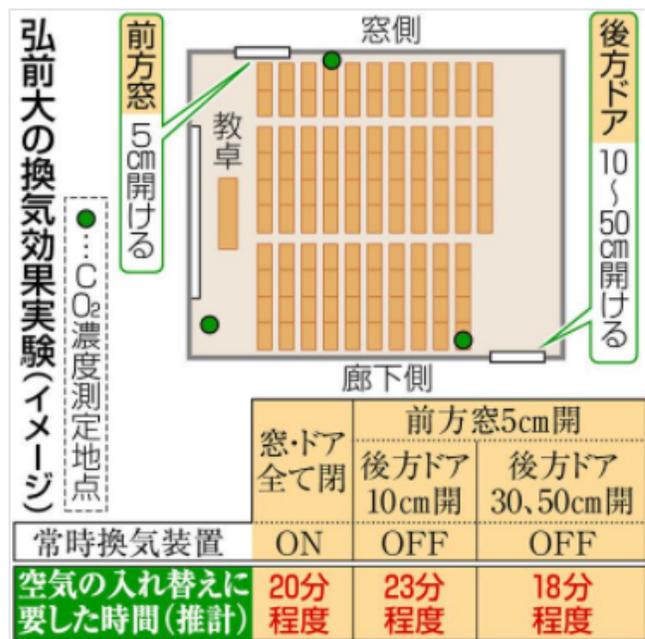
窓・ドアは10cm位開ける

冬は1時間に2回、5分



換気、対角線上の窓を少し開放が効果的 弘前大が感染対策で実験

2021年1月15日 05時00分 (1月15日 13時59分更新)



弘前大（青森県弘前市）は十四日、新型コロナウイルス対策で、効果の高い換気方法に関する実験結果を発表した。三十分一回窓を全開にするより、常時換気装置を使用するか、対角線上に位置する窓やドアの二カ所を少しだけ開けたままにしておく方が換気効果が高い上、室温の低下も防げるとした。寒い冬場の換気に際し、教育現場などで参考になりそうだ。

渡辺淳平理事によると、国のガイドラインは三十分一回以上、数分間窓を全開にする方法を推奨している。その場合、窓を閉めている三十分間はウイルスを含む恐れのある飛沫（ひまつ）が漂う上、窓を全開にすると、学生から「寒い」との声もあったという。

実験は広さ百三十六平方メートルの講義室に三十五人程度が在室した状態で実施。二酸化炭素（CO₂）濃度を測定し、その変化から換気量を推計した。窓やドアを閉め、学校やオフィスなどに普及している常時換気装置を稼働した場合は、約二十分で空気が入れ替わった。

1 クール A 基本的な感染対策について

Q 感染対策を行う上で外からの面会時に注意すべき点はどんなことでしょうか？

A 面会者の健康確認と感染対策へご協力いただきます

- 発熱、咽頭痛などの症状の確認
- 不織布マスクの着用、手指消毒の実施
- マスク無しの会話を禁止
- 換気の良い場所、短時間で面会
- 面会後に体調不良になったら連絡をもらう



1 クール A 基本的な感染対策について

Q ユニフォームのまま通勤をしている職員もいるが、基本的な感染対策上の注意点について。

A 通勤時の服装とユニフォームは分けることが望ましい

- 体液・排泄物等で汚染したユニフォームは職場で着替えることが望ましいです
- 職場での着替えが難しい場合、家に帰ったらすぐに着替える

厚生労働省 介護職員のための感染対策マニュアル
<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000678255.pdf>



ルール

A 基本的な感染対策について

Q 利用者に直接関わらない事務スタッフへの注意点など。

A 基本的な感染対策を実施しましょう。

- 不織布マスクの着用
- マスク無しでの会話をしない
- 体調に異変があったら休む
- 換気・適度な距離・適切な部屋の人数（3密回避）
- 手洗い・手の消毒 出勤・退勤時 食前 トイレ後



1 クール

A 基本的な感染対策について

Q 自販機の業者やライフラインの修理業者など感染管理を行ない、やむなく施設に入ってもらっています。

A 感染対策を確認して守ってもらいましょう。

- 健康確認（発熱・咽頭痛など）
- 不織布マスクの着用
- マスク無しでの会話をしない
- 換気・適度な距離・適切な部屋の人数（3密回避）
- 手洗い・手の消毒

利用者・入所者と接する業者（理美容など）の場合は特に注意！



1ルール

A基本的な感染対策について

Q訪問介護の場合、施設と違って、初期対応がヘルパー1人で行うことになります。自宅に揃えておくべき感染予防の物品はありますか？

A 目と鼻と口を保護する物品を用意しましょう。

- 不織布マスク
- アイシールド・フェイスシールド・ゴーグル
- 手指消毒剤（必要時）
- アルコール含有のウェットシート
- アイシールド等を使用後に拭くもの
- ポリ袋



ルール

A 基本的な感染対策について

Q 特養併設の地域包括支援センターです。勤務場所は施設なのですが、実働するフィールドは在宅です。在宅或いは在宅介護事業所でも適用可能な対策等あれば、是非お聞かせください。

A 基本的な感染対策が実施できるように整備しましょう。

- 手洗い・手指消毒・手を拭くウェットシートができるように準備
- 常時：不織布マスク・アイシールドを着用
- 必要時：使い捨てエプロン・手袋を着用
- ポリ袋
- 共用物品がある場合は、利用者ごとに清拭消毒や洗浄できるとよい



1 クール A 基本的な感染対策について

Q 介護業界で、感染対策を徹底してもらいたい効果的な研修の方法や、対策浸透の手段の案がありましたら教えてください。

A 繰り返し行うこと、参加型体験学習を取り入れること

聴講するだけ、年に1回の研修では知識を行動に変えるのは難しいです

繰り返し研修する

タイミングを逃さない

身体を動かす

参加者が考える時間をつくる

参加者から教える人になる



1 クール

A 基本的な感染対策について

Q 介護スタッフの中には 感染症のことを理解せずただ怖がるだけの方がいることを知った。具体的にわかりやすくミーティングで教えられるといいなと思う。

A 皆の思いや受け取り方を共有する機会

- 感染症のこと、ワクチンのこと、感染対策のこと、など、正しいことを知ることでも大事
- 正しい知識も受け止め方は様々なので、どのように受け止めているのかを、批判されない場で話し合う機会を持つ



1 クール A 基本的な感染対策について

Q 日常、手洗い消毒は行っておりますが、基本的なことを教えてください。

A 標準予防策の実施をしましょう

標準予防策とは何だったでしょうか



1 クール

A 基本的な感染対策について

Q 日常、手洗い消毒は行っておりますが、基本的なことを教えてください。

A 標準予防策の実施をしましょう

- 適切な手洗い（手指衛生）
- エプロン・マスク・手袋・ゴーグルの使用
- 正しく個人防護具を使用
- 利用者に使用した物品の洗浄や消毒、
- 環境の清掃、ごみの取り扱い
- 利用者の配置



1クール

A基本的な感染対策について

Q感染症の備えとして何を中心に進めていくのが正解ですか。

A まずはマニュアルから進めてみてはいかがが

- 現場の職員がマニュアルを実施できること
読んでみんなが動けるか？
- マニュアルが業務に則している
- 足りないマニュアルを追加する
- マニュアルを定期的に更新する
例) 3か月に1回みんな確認



I クール

A 基本的な感染対策について

Q クラスタ発生を防ぐための基本的こと

A 新型コロナウイルス感染症の感染対策の実施

- ワクチン接種
- 持ち込まない
 - 健康確認、症状があるときは休む
- 感染を拡げない
 - マスク着用・換気・距離をとる
 - マスク無しの会話をしない
 - 手指衛生
- 早期発見
 - 症状のある場合はすぐに受診する

新型コロナウイルス感染症のことだとおもいますので、Cの講義で詳しくお話しますが・・・



1 クール

A 基本的な感染対策について

Q 感染症の初期段階での適切な対応と蔓延してしまっただけの場合の対応を教えてください。

A 職員の感染対策の徹底と感染者の把握

- 職員が感染しないように目鼻口を保護する
可能ならN95マスク+アイシールドの装着
- 感染者と症状がある人、感染していない人を把握する
- ワクチン接種歴の確認
- 感染者はほかのフロアには移動しない

新型コロナウイルス感染症のことだとおもいますので、Cの講義で詳しくお話しますが・・・



1 クール

A 基本的な感染対策について

Q 知的障害児の子供の施設になります。
当施設は4ユニットあります。キッチン、リビング、
浴室は他の利用者と共有です。他の施設で工夫している
感染対策があれば教えて頂きたいです。

新型コロナウイルス感染症のことだとおもいます
ので、Cの講義で詳しく
お話しますが・・・

A 新型コロナウイルス感染症に関連した対策

- ・ 同居生活で感染を拡げないポイント

ユニット間での交流をしない

- ・ ユニット内での感染を完全に防ぐことは難しい
➡ 家族内感染しやすい理由と同じ
マスク無しの接触、3密を避けられない

1 クール A 基本的な感染対策について

Q 障害者グループホームの管理者をしています。動きのある方が感染され、自室での隔離が難しい場合、どのような感染対策を取る事が良いのでしょうか？

A 周りの人が感染対策を徹底しましょう

新型コロナウイルス感染症のことだとおもいますので、Cの講義で詳しくお話しますが・・・

マスクができなくて、廊下や部屋を移動する人対策

- 職員が感染しないように目鼻口を保護する
- 移動する時につきそう
他の人に接触しないよう誘導する
- ワクチン接種をしておく

